

令和3年度 環境活動スタート事業

1 実施校

中島村立吉子川小学校（6学年）

2 実施日

令和3年7月5日（月曜日）

3 内容

「だれ一人取り残されないために＝僕の国キリバスからのメッセージ＝」をテーマに、一般社団法人日本キリバス協会代表理事のケンタロ・オノ氏による講演会を行いました。キリバスの歴史や現状、また、地球温暖化が及ぼす影響について、資料映像（VTR）や写真を交えながら分かりやすく説明しました。



4 講演を聞いての感想

キリバスの島がしずんでしまっている話を聞いて、住むところが無くなってしまわないように自分ができることをしていきたいと思いました。

とてもおもしろくてそれに分かりやすかったから地球温暖化についていろいろわかりました。

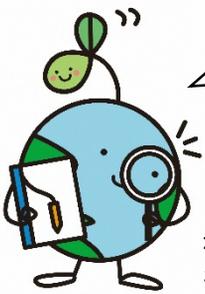
地球温暖化は、私たち人間がひきおこしてしまった環境です。この環境問題のせいでキリバスの島のほうまで海がきてしまったという話を聞いて心が痛みました。私たちが、ふだんから、ごみを拾ったりすることが大切だと思いました。

地球の現状や問題点があるので、自分でもできることを友達や家族にも伝えたりして、心がけていきたいと思いました。

地球温暖化のせいで、北極や、キリバス、世界に多大なえいきょうがでているので、地球温暖化はすごく大きい力を持っているんだなと思いました。そしてぼくらは、それをとめないといめないんだと改めて思いました。

地球温暖化のせいでキリバスの海の水位が上がったり、温度が変わっているということも知れました。私が済んでいる近くにあるあぶくまがわとキリバスの海がつながっていると聞いて、とてもおどろきました。

キリバスの所はとてもきれいですが、いろいろとゴミ問題や島がなくなりつつあるときいてとてもびっくりしました。やさいもすごくお金が高くておどろきました。ゴミ問題は自分たちがゴミをすてないことがとても大切だなとおもいました。



福島県の環境保全の
キャラクター「エコたん」

講演を聞いて、自分にもできそうだったこと、やってみようと思ったことは何かな？また、それを実践してみてどう感じたかな？

- 車で学校に行かないで歩いていく

二酸化炭素をなるべく出さないようにして地球を大切にできてよかったです。これからも続けて歩いていきたいと思いました。



- ごみのポイ捨てをしない
- 節水する

ごみのポイ捨てをしないのはできたけど、節水するのはかんたんにできたけど、やり忘れたので、もっと毎日心がけたいと思いました。



- 食品をむだにしないこと

実際に食品をむだにしないように学校の給食や家で、食品を好ききらいせずたべるようにしました。



- おちているごみを拾う

実践できていませんが、車から道路を見た時、ごみがたくさん落ちていました。スーパーにお母さんに行った時、ポイすてをしている大人がいました。私は何もできなかったことが悔しいです。



- 川やうみにすてない、このごみがキリバスの人をくるしませているとよびかけたい

ともだちが川に「かんけないよね。」とすてようとしていたので、「だめだよ、キリバスの人にえいきょうがあって、キリバスをくるしませてるよ。」といったらちゃんと、ゴミばこにすててくれました。ぼくも心がけています。

